JA全農杯 2026四国 出場チーム決定戦 大会要項(案)

1 大会名称 JA全農杯 2026四国 出場チーム決定戦

2 主 催 一般社団法人 徳島県サッカー協会

3 協 全国農業協同組合連合会徳島県本部

4 期 日 2025年11月23日(日)予定

5 会 場 徳島市球技場(徳島市入田町安都真220番地)

- 6 参 加 資 格 1) 2025年度に(公財)日本サッカー協会に加盟登録している第4種のチームであること。 (準加盟チームを含む)(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。
 - 2) 上記団体(チーム)に所属する選手であり、5年生以下を対象とする。
 - 3) 徳島県U-11サッカー大会の上位4チーム ※JFA登録チームから複数のチームで参加することはできない。
 - 4) 徳島県U-11サッカー大会時に登録されていたチームでのみ参加できる。 (複数のチームで参加していた場合はチーム内でのメンバー再構成ができる。) ※決定戦後にチームを移籍または新規登録された選手は四国大会へ参加することは できない。
 - 5) 原則としてチームの編成は、引率指導者3名、選手18名とする。(選手18名を登録できないチームは参加できない。)引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - 6) 2026年4月に開催されるJA全農杯四国大会に参加可能なチームであること。
- 7 競技方法 1) 4チーム総当たりによるリーグ戦形式で行う。 成績1位~3位のチームが四国大会に出場する。
 - 2) 1. 試合時間は36分(12分×3ピリオド)
 - 2. インターバル: 第1ピリオドと第2ピリオド間は、選手総入替えに要する時間のみとし、 第2ピリオドと第3ピリオド間は5分以内とする。
 - 3. 第3ピリオドはコイントスにてサイドを決定し、6分が経過したのちサイドをチェンジし他方のチームによるキックオフで試合を再開する。
 - 4. 勝敗の決しない場合は引き分けとする。
 - 5. 順位決定は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。 勝ち点は、<u>勝ち:3点 引き分け:1点 負け:0点</u> とする。 ただし、勝ち点が同じ場合は、得失点差・総得点・当該チーム間の対戦結果・抽選の順により順位を決定する。
 - 3) 選手の交代
 - 第1ピリオド⇒第2ピリオドは、選手を総入替えすること。(第1ピリオドに出場した選手は、第2ピリオドに出場できない。)
 - 2. 第3ピリオド以降(延長戦含む)は、自由な交代とし全ての選手が出場できる。

- 8 競技会規定
- 1) 大会実施年度の最新版「8人制サッカー競技規則」((公財)日本サッカー協会)により実施するが、細則については、大会実施委員会決定の要項によるものとする。
- 2) ボールは、少年用4号球を使用する。
- 3) ベンチに入ることができる人数は、13人(交代要員:10人、引率指導者:3人)
- 4) テクニカルエリアを設置する。
- 5) テクニカルエリアからのコーチングは1名のみとする。テクニカルエリア内にいる役員 (監督・コーチ・スタッフ等)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などの ネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後、再度何れかの役員が 同様の行為をした場合は、主審の判断によりその役員を退席処分とし、それ以降の テクニカルエリアからのコーチングは不可とする。
- 6) 交代の手続き
 - 1. 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - 2. 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - 3. 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
 - 4. 交代は、主審の承認を得る必要はない。
 - 5. ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。また、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
 - ※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールド を離れても良い。
- 7) 競技者が退場を命じられた場合、該当チームは速やかに交代要員の中から競技者を補充しなければならない。常に8人でプレーすることを基本とする。ただし、
 - 1. 全ての選手は、第1ピリオド又は、第2ピリオドの何れかと、第3ピリオド以降に出場できる。
 - 2. 試合時に16名以下の場合は、交代要員がいないこととなり、第1ピリオド、第2ピリオドで退場、負傷者がでても補充は認めない。
- 8) 本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。

出場停止試合数については大会規律委員会において協議のうえ、徳島県サッカー協会規律裁定 委員会が決定し別途通知する。

本大会の規律委員長は4種委員長とし、委員については委員長が決定し、円滑で公正な競技が遂行できるように指導助言を行う。また、規律に違反した者に対して適切な処置ならびに処分を検討する。

- 9) 警告の累積が2つとなった競技者は、次の1試合に出場できない。
- 10) 退場による出場停止処分は四国大会へ持ち越しする。
- 11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために、フィールドに入場を許される引率 指導者の数: 2名まで
- 12) 気温により飲水タイムまたはクーリングブレイクを設ける。
- 13) アディショナルタイムの表示:なし
- 14) 主審1名、副審2名、第4審判1名で行う。
- 15) 競技場: 天然芝もしくは、人工芝のグラウンドを使用する。
- 16) 1. ピッチサイズ: 縦68m、横50m
 - 2. ペナルティーエリア:ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点から ゴールラインに直角に12m

- 3. ゴールエリア:ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角に4m
- 4. センターサークル: 半径7m
- 5. ペナルティーマーク:8m
- 6. ペナルティーアーク: 7m
- 7. コーナーキック、フリーキック時の壁との距離: 7m
- 8. ゴール:ゴールの内のり 縦2.15m、横5m
- 17) グリーンカードの導入
- 18) 試合中のアップはボールの使用を禁止する。ベンチ後方またはベンチサイドの空き スペースを利用してください。
- 19) マッチコーディネーションミーティング(MCM) 実施しない

9 選手の用具

- 1)(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- 2) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に 持参し、いずれかを着用しなければならない。
- 3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- 4) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した ときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- 5) 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及び ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- 6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 9) ユニフォームへの広告表示については事前に申請を要する。 また、レプリカユニフォームは使用できない。
- 10) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり 判別しやすいユニフォームを参加申込書に登録し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。 参加申込書に登録されたものを原則とする。
- 11)シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号 についてはつけることが望ましい。
- 12) 選手は、参加申込書に登録した番号を付けること。
 - 1. GK⇒FP:ゲーム使用と同色のユニフォーム(同一番号)を着用。
 - 2. FP⇒GK:ゲームに不使用色のユニフォーム(同一番号)を着用。
- 13) 競技者のビブス着用は認めない。控え選手は、ビブス又は競技者と区別の付く上着を着用しなければならない。
 - ※ ユニフォームが準備できないチームは、本大会へ参加できない。

10 表 彰 なし

11 組み合わせ A:1位、B:3位、C:4位、D:2位(徳島県U-11サッカー大会の順位により)

 $19:30 \sim A \times D$, $2:10:30 \sim B \times C$, $3:12:00 \sim A \times C$, $4:13:00 \sim B \times D$

(5)14:30~A×B, (6)15:30~C×D

12 参加申込み 10月24日(金)締め切り予定

※kickoffシステムから申し込み

13 参 加 料 10,000円

※10月24日までに下記の口座にお振り込みください。

銀行名:阿波銀行 支店名:福島支店 普通預金口座番号:1238450

口座名義:シヤ)トクシマケンサツカーキョウカイ

14 そ の 他 1) 試合中に発生した負傷等は、全て団員または所属する団の責任において治療するものとする。

- 2) 選手チェック時に、指導者ライセンスおよび審判ライセンスのチェックを受けて下さい。
- 3) 空き缶等のゴミは全てチームの責任において必ず持ち帰ること。
- 4) 徳島県サッカー協会の事業に関して、「徳島サッカー年鑑」へ個人・グループ単位での写真を 掲載させて頂く場合があります。個人情報保護に努め、「徳島サッカー年鑑」以外には使用 致しませんので、ご協力頂けますようお願い致します。
- 5) 天候不良により、中止、順延等の日程変更の可能性があることを予めご了承ください。
- 6) 各チームで「大会参加申込書」を印刷し、試合の初戦日に大会本部へ提出してください。
- 7) 4種県大会において、施設内で選手以外がスパイクを使用することを禁止する。
- 8) 大会当日に何らかの理由により、選手が18名に満たなくなることはやむを得ないことであり、17名~16名でも参加を認める。ただし、各試合開始時に16名未満となったチームは、その時点をもってオープン参加扱いとし、戦績を抹消、グループの最下位とする。
- 9) 登録選手の補充(変更)は大会当日まで受付する。

ただし、変更はやむを得ない理由(登録選手の怪我など)を前提とするものである。

※変更で削除される登録選手については、診断書など証明書類(写し)の提出をお願い します。前日、当日などの緊急を要する案件は後日提出でも構いません。

(虚偽の申告が行われた場合は失格処分とする。)

15 駐車について 1) 徳島市球技場

徳島市球技場の正門から第一駐車場間の道路への路上駐車は、平成23年度より事故 等防止のため駐車禁止の通達があり、駐車することはできません。

「車両の台数制限を行う可能性があります」

16 問い合わせ 問い合わせ先: 4種事務局 湯浅 功治(Tel:090-8694-4564) e-mail:k.y.m.h.t.7.2.7.6.5@gmail.com